



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 株式会社グルメ杵屋

上場取引所 東

コード番号 9850 URL <http://www.gourmet-kineya.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 棕本 充士

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 森田 徹

TEL 06-6683-1222

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	26,884	△2.1	221	△51.1	229	△42.0	△137	—
25年3月期第3四半期	27,450	△0.7	452	127.2	395	228.8	1,751	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △1百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 1,858百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△6.12	—
25年3月期第3四半期	78.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	31,607	14,002	43.5	614.20
25年3月期	31,113	14,276	45.1	626.63

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 13,760百万円 25年3月期 14,041百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,689	△0.7	559	5.9	506	5.0	368	△81.1	16.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	22,610,359 株	25年3月期	22,610,359 株
26年3月期3Q	206,050 株	25年3月期	202,500 株
26年3月期3Q	22,406,464 株	25年3月期3Q	22,409,607 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料の3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(企業結合等関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀による金融政策への期待感により円安及び株価上昇のトレンドに入り景気回復の基調が見られますが、輸入原材料価格やエネルギーコストの上昇、消費税率の引き上げや海外景気の減速などにより依然として先行きは不透明な状況が続いております。

外食産業を取り巻く環境は、価格を重視し「ハレの日」には高額であっても消費する傾向が見られますが、依然として日常の食事は消費者の生活防衛意識の高まりによる節約志向が続き、さらに顧客獲得に向けた企業間競争は激化しており厳しい経営環境に直面しています。

当第3四半期連結累計期間につきましては、連結売上高は前年同期比5億66百万円減少し、268億84百万円となりました。利益につきましては、前期から取り組んでいる様々な原価をはじめとしたコスト低減策を継続致しましたが、結果として業績改善が出来ず連結営業利益2億21百万円、連結経常利益2億29百万円となり、特別損失で連結子会社(株)エイエイエスケータリングにおいて早期希望退職による早期割増退職金2億65百万円、レストラン店舗等の減損損失1億79百万円計上等により四半期純損失1億37百万円となりました。

連結売上高	268億84百万円	(前年同四半期連結売上高	274億50百万円)
連結営業利益	2億21百万円	(前年同四半期連結営業利益	4億52百万円)
連結経常利益	2億29百万円	(前年同四半期連結経常利益	3億95百万円)
連結四半期純損失	1億37百万円	(前年同四半期連結四半期純利益	17億51百万円)

セグメントの業績は次のとおりです。

(レストラン事業)

既存店の業績回復を柱に、新規出店及び業績不振店舗の改装・業態変更を推進いたしました。その結果、新規出店16店舗(前年同期6店舗)、退店5店舗(前年同期15店舗)を行い、当第3四半期連結会計期間末における店舗数は39都道府県に450店舗(3工場を含む。)となりました。改装は15店舗実施し、このうち8店舗の業態変更を行いました。新店及び業態変更店の売上は堅調に推移しましたが、アジア業態の業績低迷及び新規出店の投資費用等より増収減益となりました。

以上の結果、レストラン事業の売上高は196億14百万円(前年同期比1.5%増)、セグメント利益は4億52百万円(前年同期は5億4百万円の利益)となりました。

(機内食事業)

航空会社との契約変更等により大幅減収になりました。原材料及び労務費等のコストコントロールを実施致しましたが減収減益となりました。

以上の結果、機内食事業の売上高は32億55百万円(前年同期比18.5%減)、セグメント利益11百万円(前年同期は89百万円の利益)となりました。

(業務用冷凍食品製造事業)

りんくう工場の冷凍食品の製造受注は堅調に推移しておりますが、事業再編による大阪住之江工場閉鎖等により減収減益となりました。

以上の結果、業務用冷凍食品製造事業の売上高は9億76百万円(前年同期比5.6%減)、セグメント利益23百万円(前年同期は32百万円の利益)となりました。

(不動産賃貸事業)

大阪木津市場(株)の地方卸売市場の入居率はほぼ前期並みに推移しました。

以上の結果、不動産賃貸事業の売上高は5億3百万円(前年同期比1.2%増)、セグメント利益2億8百万円(前年同期は2億2百万円の利益)となりました。

(運輸事業)

水間鉄道(株)においては鉄道及びバス旅客数はほぼ前期並みに推移しました。

以上の結果、運輸事業の売上高は3億56百万円(前年同期比0.3%増)、セグメント利益21百万円(前年同期は33百万円の利益)となりました。

(その他)

大阪木津市場(株)で展開しております水産物卸売事業は、魚介の卸売数量が増加しましたが、原材料高騰等により増収減益となりました。日本食糧卸(株)で展開しております米穀卸売事業は、米穀価格相場の下落により減収減益となりました。

以上の結果、その他の売上高は21億78百万円(前年同期比2.9%減)、セグメント損失69百万円(前年同期は25百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ4億93百万円増加して316億7百万円となりました。これは主に売掛金4億90百万円、原材料及び貯蔵品1億91百万円、投資有価証券1億60百万円の増加及び現金及び預金3億28百万円が減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ7億68百万円増加して176億5百万円となりました。これは主に借入金6億89百万円、買掛金3億69百万円が増加及び退職給付引当金1億71百万円が減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2億74百万円減少して140億2百万円となりました。これは主に四半期純損失1億37百万円の計上及び配当金の支払い2億68百万円、その他有価証券評価差額金1億27百万円増加によるものであります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の45.1%から43.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年11月11日に発表いたしました連結業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,210,477	4,881,698
預け金	887,601	933,938
売掛金	1,194,995	1,685,141
商品及び製品	153,895	125,211
原材料及び貯蔵品	172,110	363,491
短期貸付金	10,007	1,509
繰延税金資産	245,859	245,859
その他	253,493	326,487
貸倒引当金	△3,590	△5,805
流動資産合計	8,124,851	8,557,531
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,291,275	24,544,137
減価償却累計額	△17,633,409	△18,013,162
建物及び構築物(純額)	6,657,865	6,530,975
機械装置及び運搬具	2,103,333	2,183,968
減価償却累計額	△2,004,980	△2,027,043
機械装置及び運搬具(純額)	98,352	156,925
工具、器具及び備品	1,344,710	1,418,038
減価償却累計額	△1,138,237	△1,189,141
工具、器具及び備品(純額)	206,473	228,896
土地	7,809,087	7,809,087
建設仮勘定	22,490	8,710
有形固定資産合計	14,794,269	14,734,595
無形固定資産		
のれん	5,927	—
その他	144,387	101,912
無形固定資産合計	150,315	101,912
投資その他の資産		
投資有価証券	1,135,353	1,295,675
長期貸付金	121,380	111,474
差入保証金	6,741,668	6,751,792
繰延税金資産	14,680	6,581
その他	69,955	77,840
貸倒引当金	△38,636	△30,093
投資その他の資産合計	8,044,401	8,213,271
固定資産合計	22,988,986	23,049,778
資産合計	31,113,837	31,607,309

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,139,290	1,508,741
短期借入金	100,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	2,322,765	2,220,662
未払金	163,607	199,989
未払費用	1,529,304	1,626,270
リース債務	136,446	25,729
1年内リース資産減損勘定	43,563	44,357
未払法人税等	178,454	112,930
未払消費税等	109,398	83,793
賞与引当金	38,923	24,439
資産除去債務	27,987	40,999
その他	201,179	204,605
流動負債合計	5,990,922	6,102,518
固定負債		
長期借入金	7,163,885	8,045,341
長期未払金	113,890	100,707
リース債務	34,307	24,347
長期リース資産減損勘定	50,560	11,264
繰延税金負債	1,457,625	1,457,625
退職給付引当金	287,153	115,678
資産除去債務	1,113,300	1,134,264
転貸損失引当金	38,712	35,034
その他	586,886	578,512
固定負債合計	10,846,322	11,502,775
負債合計	16,837,245	17,605,293
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,838,236	5,838,236
資本剰余金	6,766,664	6,766,611
利益剰余金	1,366,778	960,755
自己株式	△167,519	△169,892
株主資本合計	13,804,160	13,395,711
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	237,250	364,944
その他の包括利益累計額合計	237,250	364,944
少数株主持分	235,181	241,359
純資産合計	14,276,592	14,002,015
負債純資産合計	31,113,837	31,607,309

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	27,450,559	26,884,297
売上原価	16,656,279	16,326,494
売上総利益	10,794,280	10,557,803
販売費及び一般管理費	10,341,996	10,336,606
営業利益	452,283	221,196
営業外収益		
受取利息	5,217	4,794
受取配当金	2,474	5,942
仕入割引	6,836	9,643
賃貸料収入	90,048	92,004
貸倒引当金戻入額	3,624	2,891
その他	48,864	50,999
営業外収益合計	157,065	166,276
営業外費用		
支払利息	113,061	109,360
借入手数料	23,375	1,800
賃貸費用	46,835	44,988
持分法による投資損失	25,539	—
その他	5,259	2,205
営業外費用合計	214,072	158,354
経常利益	395,276	229,119
特別利益		
固定資産売却益	1,906	513
関係会社株式売却益	1,572,434	—
国庫補助金	59,015	50,893
退職給付引当金戻入額	—	120,729
負ののれん発生益	—	22,606
その他	5,989	271
特別利益合計	1,639,344	195,014
特別損失		
固定資産売却損	251	—
固定資産除却損	51,826	14,965
減損損失	80,883	179,647
投資有価証券評価損	—	670
早期割増退職金	—	265,041
転貸損失引当金繰入額	—	4,726
その他	13,042	126
特別損失合計	146,004	465,177
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,888,617	△41,043
法人税、住民税及び事業税	102,822	88,008
法人税等調整額	21,446	—
法人税等合計	124,269	88,008
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	1,764,348	△129,052
少数株主利益	13,312	8,077
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,751,035	△137,129

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	1,764,348	△129,052
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	94,464	127,693
持分法適用会社に対する持分相当額	△400	—
その他の包括利益合計	94,063	127,693
四半期包括利益	1,858,412	△1,358
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,845,103	△9,439
少数株主に係る四半期包括利益	13,308	8,080

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン 事業	機内食事業	業務用冷凍 食品製造事 業	不動産賃 貸事業	運輸事業	計				
売上高										
外部顧客に対する 売上高	19,327,243	3,993,909	1,034,135	497,076	355,878	25,208,242	2,242,317	27,450,559	—	27,450,559
セグメント間の内部 売上高又は振替高	115	3,979	1,054,383	—	41,958	1,100,437	352,606	1,453,044	△1,453,044	—
計	19,327,359	3,997,889	2,088,518	497,076	397,836	26,308,679	2,594,924	28,903,603	△1,453,044	27,450,559
セグメント利益又は 損失(△)	504,469	89,858	32,877	202,397	33,262	862,866	△25,112	837,754	△385,470	452,283

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業及び米穀卸売事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△385,470千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算 書計上 額 (注) 3
	レストラン 事業	機内食事業	業務用冷凍 食品製造事 業	不動産賃 貸事業	運輸事業	計				
売上高										
外部顧客に対する 売上高	19,614,264	3,255,436	976,393	503,178	356,947	24,706,220	2,178,076	26,884,297	—	26,884,297
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,142	4,399	797,362	—	43,497	846,401	478,769	1,325,171	△1,325,171	—
計	19,615,406	3,259,836	1,773,756	503,178	400,445	25,552,622	2,656,846	28,209,468	△1,325,171	26,884,297
セグメント利益又は 損失(△)	452,150	11,012	23,427	208,433	21,547	716,570	△69,880	646,690	△425,493	221,196

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業及び米穀卸売事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△425,493千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(企業結合等関係)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。